

2022年8月4日

郵送検査事業から新たな価値創出 中部地域の大学発ベンチャー初 経済産業省「DX認定事業者」の認定取得

未病に特化した検査サービスの開発を行う名古屋大学発ベンチャーの株式会社ヘルスケアシステムズ（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：瀧本陽介、以下「当社」）は、2022年8月1日付けで経済産業省が定めるDX（デジタルトランスフォーメーション）認定制度に基づく「DX認定事業者」に認定されましたので、お知らせいたします。中部地域の大学発ベンチャーでは初めての認定となります。

ヘルスケアシステムズは、食事や生活習慣による健康状態を『見える化』する郵送検査サービスを提供しています。今後は、様々な検査データや普段の食事や生活習慣に関するデータを解析して、改善の提案や行動変容を促すアドバイスを行えるように、事業を進化してまいります。一人ひとりの検査データを基準にした身体と生活習慣のマッチングを実現することで、ヘルスケアのDXを目指します。



経済産業省「DX認定事業者」とは <https://disclosure.dx-portal.ipa.go.jp/p/dxcp/top>
「情報処理の促進に関する法律」に基づき、DX推進にかかる経営ビジョン策定やDX戦略の実現に向けた体制整備等、DXを推進するための準備が整っている事業者を経済産業省が認定する制度です。

1. 認定適用日

2022年8月1日

2. ヘルスケアシステムズの取り組みについて

当社は、2019年にICT事業部を立ち上げ、システム開発の内製化を進めてきました。2021年には郵送検査サービスの一貫した情報管理体制を実現するERP（統合基幹業務システム）を自社開発し、2022年1月より稼働を開始しました。これにより、これまでの検査データ、開発データ、流通データ、顧客データなど社内のすべての情報を基幹システムで一元管理できる体制を構築しています。補助金等も活用し、DXの実現に向けてこれまで1億円を超える費用を自社システム開発に投資してきました。今後も積極的な投資を行い、DX推進に向けて取り組んでまいります。

ご取材のお問合せ：株式会社ヘルスケアシステムズ 広報 高実子（たかじつこ）
お気軽にお問合せ・ご相談ください 03-6809-2722 pr@hc-sys.jp

2022年8月4日

今年度は、この基盤を元に検体の受領から測定工程のオートメーション化や、社内組織のオペレーションの見直し、社員へのDX教育も強化してまいります。

ヘルスケアシステムズでは、全社一丸となってDXの取り組みを加速させ、検査事業を再構築し業界の垣根を超えた新たなビジネスモデルを創出するとともに、一人ひとりの検査データを基にした身体と生活習慣のマッチングを実現することで、楽しく健康になれる社会の実現を目指してまいります。

会社概要

名古屋大学発ベンチャー 株式会社ヘルスケアシステムズ

『カラダのものさし』で生活習慣のミスマッチをゼロにすることで
健康になることが楽しくなる社会の実現を目指します



【所在地】(本社) 〒466-0058 愛知県名古屋市昭和区白金1丁目14-18
(東京オフィス) 〒105-0004 東京都港区新橋4-6-15 日新建物新橋ビル7F
(九州ラボ) 〒839-0864 福岡県久留米市百年公園1-1 福岡バイオインキュベーションセンター203号
【設立】2009年3月設立
【資本金】3,000万円(資本準備金含む)
【事業内容】郵送検査事業、バイオマーカーの研究開発、機能性食品の臨床試験・受託研究
【グループ会社】株式会社ダンテ/株式会社アデノプリバント/上海乐检生物科技有限公司
【URL】 <https://hc-sys.jp>

ご取材のお問合せ: 株式会社ヘルスケアシステムズ 広報 高実子(たかじつこ)
お気軽にお問合せ・ご相談ください 03-6809-2722 pr@hc-sys.jp